

事業所名

児童発達支援 書写ひまわりホーム

## 支援プログラム

作成日

7年

1月

20日

法人（事業所）理念	わたしたちは なにびとに対しても 人としての尊厳を認め 家庭や地域の中で その人らしい自立した生活が 送れるように支援します。								
支援方針	子どもたちの成長においてお母さんとの関りを基礎として、お母さん以外の大人や友達と触れ合ったり、色々な遊びとの出会いを楽しんでいく中で、経験の広がりや積み重ねをすることにより、成長を促していくことをねらいとします。また、保護者の方には、交流や相談の場になればと思います。								
営業時間	月曜日～金曜日	9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり
	土曜日・祝日・長期休み	8時	30分	から	17時	30分	まで		
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体調、睡眠時間を確認し、無理の無い保育を行う。</li> <li>・しっかりと体を動かし、日々の生活リズムを作る。</li> </ul>							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しみながらたくさんの経験をし、遊びを通して体の動かし方を知る。</li> <li>・手で感じる感覚を楽しんだり、苦手な場合は見ることから始めたりスモールステップで進めていく。</li> </ul>							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スケジュールを写真で示したり、日々の流れを繰り返しの活動の中で理解し行動が出来るようになる。</li> <li>・今から何をするのか理解し、自分で準備をしたり難しい場合はお手伝いをしながら、「できた」という達成感を感じる。</li> </ul>							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんの人との関わりの中で言葉を使ってコミュニケーションを取る経験をしていく。</li> <li>・言葉以外にも伝える手段がある事を、大人とのやり取りを中心に知っていく。</li> </ul>							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少しずつ自分の周りの様子に気付けるよう、大人が仲立ちしながら関係を作っていく。</li> <li>・「かして」「どうぞ」など、お友達との関わりの中で出来る様に経験を積み重ねていく。</li> </ul>							
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭での困りごとや、今後の進路についてなどの相談に対して助言を行う。</li> <li>・ご家族が十分に休息できるよう、分離保育を定期的に行う。</li> </ul>				移行支援		<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園、保育園、学校などと情報共有をしている。</li> <li>・担当者会議等への参加。</li> </ul>		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援事業所に様子を伝えたり、他の児童発達支援事業所とも情報共有し、連携を行う。</li> <li>・幼稚園や保育園等とも会議を通して、課題や出来ることの確認を行い、今後の支援の在り方を共有する。</li> </ul>				職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新入職員研修</li> <li>・各種会議（虐待防止、感染症予防、接遇・マナー等）</li> <li>・外部研修会への参加。</li> </ul>		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマス会や豆まき、プールなど季節に応じた活動を実施。</li> <li>・お茶会で近況報告を行ったり、保護者同士での交流の場を設けている。</li> </ul>								